REPORT 2026

城北信用金庫の近況
2026年度 上半期

Johoku Shinkin
城北信用金庫

平素は城北信用金庫をお引き立て賜りまして誠にありがとうございます。
本パンフレットは、2026年度上半期の事業概況をご報告し、皆さまに弊金庫についてのご理解を一層深めていただくために作成いたしました。ぜひご高覧賜りますようお願い申し上げます。
城北信用金庫は、今後とも皆さまに安心してお取り引きいただけるよう努めてまいります。
より一層のご支援を賜りますよう、役職員一同、心よりお願い申し上げます。

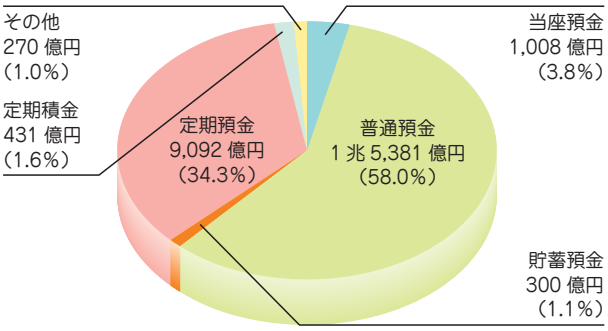
2026年度上半期の業績概況

預積金残高は2兆6,485億円、貸出金残高は1兆3,463億円となりました。

小口のご契約を中心に、広く地域のお客さまにお取り引きいただきました結果、2026年9月末の預積金残高は2兆6,485億円（3月末対比49億円減少）、貸出金残高は1兆3,463億円（同350億円増加）となりました。また、国債・証券投資信託・個人年金保険などの預かり資産残高は、951億円(※)（同125億円増加）となりました。

※9月末時価換算

●預積金残高の科目別内訳（2026年9月末）

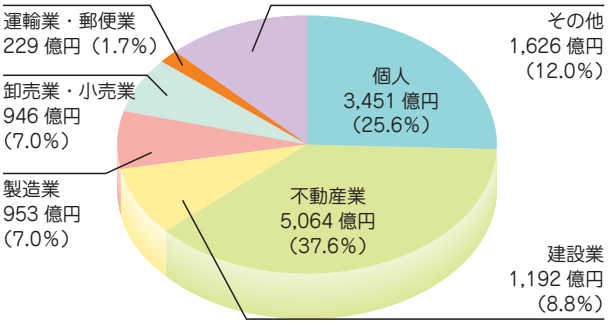


コア業務純益は59億円、経常利益は43億円、当期純利益は40億円となりました。

上半期はコア業務純益(※)59億円、経常利益は43億円、当期純利益は40億円となりました。引き続きコンサルティング機能の向上に努めつつ、営業店・本部・子会社が連携してお客さまの課題解決に取り組んでまいります。

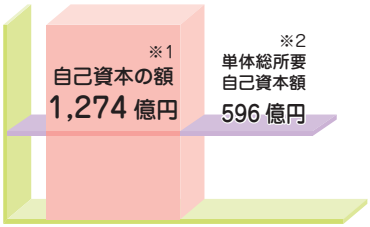
※利息・各種手数料・有価証券利息配当金など金融機関本来の営業活動から生じる基礎的な利益

●貸出金残高の業種別内訳（2026年9月末）



1,274億円の自己資本を備えております。

9月末の自己資本の額(※1)は1,274億円（3月末対比41億円増加）になりました。貸出金・有価証券などにより構成されるリスク・アセット等の額の合計額は1兆4,916億円（同74億円増加）となり、自己資本比率は8.54%となりました。自己資本の額は、総所要自己資本額（リスク・アセットからみた当金庫が備えるべき自己資本の額(※2)）596億円を大きく上回っており、「健全で問題のない金融機関」の国内基準を十分に満たしております。（いずれも単体ベース）



※1 単体自己資本比率算出上の分子の額
※2 リスク・アセット等の額の合計額（単体自己資本比率算出上の分母の額）×4%

きめ細かなコンサルティングでお取引先の経営改善・再生支援に努めた結果、金融再生法上の不良債権比率は2.41%となりました。

金融再生法上の不良債権は326億円、不良債権比率は2.41%となりました。なお、これらの債権については、担保・保証などによる保全に加え、相応の貸倒引当金も計上しております。

有価証券残高は8,440億円となりました。運用においては分散投資を基本とし、適切なリスク管理に努めております。

9月末の有価証券残高は8,440億円となりました。種類別では、国債（18.4%）・地方債（10.5%）・社債（21.5%）・株式（5.7%）などとなっております。

主要計数

●預積金残高

（単位：百万円）

	2026年3月末	2026年9月末
当座預金	98,128	100,841
普通預金	1,543,348	1,538,199
貯蓄預金	30,820	30,069
定期預金	908,258	909,253
定期積金	45,407	43,130
その他の預金	27,506	27,068
合　　計	2,653,469	2,648,562

●貸出金残高

（単位：百万円）

	2026年3月末	2026年9月末
割引手形	5,877	4,705
手形貸付	64,060	81,143
証書貸付	1,225,384	1,242,558
当座貸越	15,993	17,933
合　　計	1,311,316	1,346,340

●貸出金残高の業種別内訳

（金額単位：百万円）

	2026年3月末		2026年9月末	
	残　高	構成比(%)	残　高	構成比(%)
貸出金合計	1,311,316	100.00	1,346,340	100.00
うち製造業	97,254	7.41	95,322	7.08
うち建設業	114,507	8.73	119,201	8.85
うち運輸業、郵便業	22,746	1.73	22,969	1.70
うち卸売業、小売業	93,747	7.14	94,636	7.02
うち不動産業	472,227	36.01	506,417	37.61
うち個人	346,626	26.43	345,147	25.63

●収益の状況

（単位：百万円）

	2025年9月末	2026年9月末
業務純益	4,967	3,933
実質業務純益	4,967	3,933
コア業務純益	5,149	5,968
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	5,080	5,833
経常利益	4,761	4,372
当期純利益	4,556	4,053

（注）1. 業務純益 ＝ 業務収益 －（業務費用 － 金銭の信託運用見合費用）
2. 実質業務純益 ＝ 業務純益 ＋ 一般貸倒引当金繰入額
3. コア業務純益 ＝ 実質業務純益 － 国債等債券損益

●単体自己資本比率・単体自己資本の構成（国内基準）

（金額単位：百万円）

	2026年3月末	2026年9月末
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	123,748	127,980
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	339	339
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45％に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		
コア資本に係る基礎項目の額 ‥‥(イ)	124,087	128,319
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	721	710
前払年金費用の額	……	123
コア資本に係る調整項目の額 ‥‥(ロ)	721	834
自己資本の額 (イ)－(ロ) ‥‥(ハ)	123,366	127,484
信用リスク・アセットの額の合計額	1,422,944	1,430,401
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8％で除して得た額	61,276	61,276
リスク・アセット等の額の合計額 ‥‥(ニ)	1,484,221	1,491,677
自己資本比率 (ハ)/(ニ)	8.31％	8.54％

（注）1. 当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。
2. 2026 年 3 月末の自己資本比率は、「信用金庫法第 89 条第 1 項において準用する銀行法第 14 条の 2 の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成 18 年金融庁告示第 21 号）」に基づき算出しております。
3. 2026 年 9 月末の自己資本比率は、仮決算に基づき、原則として 3 月末決算と同様の手順で算出しております。

●自己資本の充実度（所要自己資本額）

（単位：百万円）

	2026年3月末		2026年9月末	
	リスク・アセット等	所要自己資本額	リスク・アセット等	所要自己資本額
信用リスク	1,422,944	56,917	1,430,401	57,216
オペレーショナル・リスク相当額を8％で除して得た額	61,276	2,451	61,276	2,451
リスク・アセット等の額の合計額・単体総所要自己資本額	1,484,221	59,368	1,491,677	59,667

●金融再生法開示債権の状況

（単位：百万円）

	2026年3月末	2026年9月末
金融再生法上の不良債権	33,467	32,660
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	6,710	6,713
危険債権	24,722	24,254
要管理債権	2,034	1,692
正常債権	1,283,171	1,318,665
合　計	1,316,638	1,351,326

（注）9月末時点の金融再生法開示債権の算定方法は、下記の点について3月末実績と異なるため、9月末と3月末の計数は完全には連続しておりません。
①2026年9月末の「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」および「危険債権」は、2026年3月末時点における債務者区分を前提とし、同年3月末から9月末までに倒産・不渡りなどの客観的な事実ならびに債務者区分の引き下げなどがあった債務者について、当金庫の定める自己査定基準に基づき見直しを行った後、すべての債権について同年9月末の残高を反映しております。
②2026年9月末の「要管理債権」は、2026年3月末時点における要管理債権を前提とし、同年3月末から9月末の間に解消となった債権と、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」および「危険債権」に変更になった債権を減算した後、すべての債権について同年9月末の残高を反映しております。

●満期保有目的の債券の時価情報

（単位：百万円）

	種　類	2026年3月末			2026年9月末		
		貸借対照表計上額	時　価	差　額	貸借対照表計上額	時　価	差　額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国　債	……	……	……	……	……	……
	地方債	……	……	……	……	……	……
	社　債	……	……	……	……	……	……
	外国証券	……	……	……	……	……	……
	小　計	……	……	……	……	……	……
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国　債	……	……	……	……	……	……
	地方債	……	……	……	……	……	……
	社　債	46	46	……	32	32	……
	外国証券	……	……	……	……	……	……
	小　計	46	46	……	32	32	……
合　計		46	46	……	32	32	……

（注）時価は、期末日における市場価格などに基づいております。

●その他有価証券の時価情報

（単位：百万円）

	種　類	2026年3月末			2026年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差　額	貸借対照表計上額	取得原価	差　額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株　式	42,822	16,851	25,970	47,147	16,943	30,204
	債　券	……	……	……	……	……	……
	国　債	……	……	……	……	……	……
	地方債	……	……	……	……	……	……
	社　債	……	……	……	……	……	……
	外国証券	2,401	2,398	3	2,366	2,360	5
	その他	110,696	62,515	48,180	123,112	60,060	63,051
	小　計	155,920	81,765	74,154	172,626	79,364	93,261
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株　式	1,354	1,524	△169	1,305	1,492	△186
	債　券	411,256	451,336	△40,080	426,336	474,545	△48,209
	国　債	146,682	163,664	△16,981	155,442	175,858	△20,415
	地方債	85,889	93,748	△7,859	89,391	99,048	△9,656
	社　債	178,684	193,923	△15,239	181,501	199,638	△18,137
	外国証券	201,694	212,451	△10,757	179,013	191,381	△12,367
	その他	70,488	86,342	△15,854	64,312	80,551	△16,239
	小　計	684,793	751,655	△66,862	670,967	747,970	△77,002
合　計		840,713	833,421	7,292	843,593	827,335	16,258

（注）1．貸借対照表計上額は、期末日における市場価格などに基づいております。
2．「その他」は、証券投資信託および信金中金優先出資証券です。

なお、市場価格のない株式等および組合出資金は、上記の時価情報には含めておりません。
（2026年9月末 貸借対照表計上額：子会社株式190百万円・非上場株式208百万円・組合出資金36百万円）

記載計数について

特に注記のない限り、本資料に記載した金額・比率は単位未満切り捨てで表示しております。
記載計数は仮決算に基づくものであり、金庫内部で厳格に精査しておりますが、会計監査人の監査を受けたものではありません。

TOPICS ～城北信用金庫の取り組みについて～

お客さまのニーズに合わせた特色ある定期預金を取り扱っています！

当金庫では、お客さまのニーズに幅広くおこたえできますよう、特色ある預金商品を各種ご用意しています。
東京都北区にホームスタジアムを構える女子プロサッカーチーム「日テレ・東京ヴェルディベレーザ」を地域の皆さまと応援するため、「ベレーザサポーター定期預金 2026」（取扱期間：2026年7月1日～ 2026年12月30日）を取り扱っています。この定期預金では、販売終了日時点の当該預金残高の0.04％相当額（最大200万円）を、チームに寄付いたします。
また、2024年の発売以来、大変ご好評をいただいている定期預金シリーズの第3弾、「懸賞金付定期預金『桜しぶさわくん3号』」（取扱期間：2026年6月1日～ 2027年3月31日）は、抽せんで最高100万円（税引前）が当たる定期預金で、2027年の4月に抽せん会が行われます。
詳しくは営業店窓口または営業担当者までお問い合わせください。





株式会社丸井との「地域活性化包括連携協定」に基づく連携イベント第２弾を開催しました

株式会社丸井との「地域活性化包括連携協定」に基づく連携イベントの第2弾として、当金庫のお取引先8社による食品販売イベント「NACORDマルシェ～贅沢朝ごはんフェス～」を、錦糸町マルイにて開催しました（開催期間：2026年8月26日～9月8日）。地域の魅力ある食品の販売機会の創出により、お取引先の販路拡大および地域活性化に取り組みました。

NACORD（ナコード）マルシェ
～贅沢朝ごはんフェス～
Produced by 城北信用金庫





人気学習参考書「うんこドリル」とコラボ！

人気学習参考書「うんこドリル」と連携し、子供たちがお金と地域のつながりを楽しく学べる冊子「うんこドリル お金と地域」と、当金庫が運営する「しぶさわくんFM」とコラボした関連ゲームコンテンツ「つながれ！うんこラジオ」を制作しました。
冊子とゲームコンテンツを通じて、子どもたちが自分たちの暮らす地域について、広く興味を持つきっかけづくりを提供しています。



「バーチャルマーケット2026 Summer」初出展

2026年7月11日～ 26日、世界最大級のメタバースイベント「バーチャルマーケット2026 Summer」に初出展しました。「夢とお金」をテーマにしたブースをご用意し、16万人を超える方々にご来場いただきました。
今後も、新たなお客さまとの接点創出と認知拡大に取り組んでまいります。



◆インターネット利用者を狙った「サポート詐欺」にご注意ください

インターネット閲覧中に突然、ウイルス感染などの偽の警告画面を表示させて不安をあおり、画面に表示されたサポート窓口へ電話をかけさせる詐欺の手法です。遠隔操作ソフトをインストールさせたり、サポート名目での有償契約を結ばせたりして、金銭をだまし取ります。

怪しい警告画面が表示されたら

- 慌てずにインターネット画面をすぐに閉じる！
- 表示されている電話番号にかけない！
- 電話で促されても、遠隔操作ソフトのインストールや契約をしない！



◆国際電話番号からの着信にご注意ください

近年、国際電話番号（「＋（国番号）」から始まる番号）を利用した特殊詐欺被害が多発しています。警察庁・警視庁では、国際電話からの詐欺被害を防止するため、国際電話の利用を休止する手続きを推奨しています。

固定電話での国際電話の利用を休止する手続き

- 国際電話不取扱受付センター（0120-210-364）で受け付けています。

携帯電話での国際電話の利用を休止する手続き

- 携帯電話の各キャリアが提供する着信拒否サービスをご利用ください。
- 警視庁防犯アプリにて、国際電話ブロックの機能がご利用いただけます。



警視庁防犯アプリ
「デジポリス」は
下記よりダウンロード
できます

iOS　Android

◆振り込め詐欺・還付金詐欺・義援金詐欺にご注意ください

振り込め詐欺などに対しては、地元警察署との連携や窓口でのお声がけを強化して、被害撲滅に努めておりますが、全国的に事件が後を絶たない状況です。「振り込め詐欺」や「還付金詐欺」、震災や水害に便乗した「義援金詐欺」などの手口も繰り返し発生していますので、十分ご注意ください。

突然電話でお金の相談をされても

- 慌てないで！動揺しないで！
- いったん電話を切り、ほかの家族に相談を！
- すぐに振り込まない！手渡さない！送らない！
- 最寄りの警察署に相談を！

ご家族と相談して決めておきましょう！

- 本人だと確認するための合言葉
- 勤務先など、携帯電話以外の連絡先
- 急にお金が必要になったときのルール
  （例）電話では相談しない・本人が直接受け取る

Johoku Shinkin
城北信用金庫

本　　部：〒114-8521　東京都北区豊島１−11−1
本店営業部：〒116-0002　東京都荒川区荒川３−79−7
店　舗　数：89 店舗（うち５出張所）
ホームページ：https://www.johokubank.jp/

会　員　数：142,898 人
出　資　金：34,329 百万円
常勤役職員数：1,790 人
（計数はいずれも2026年9月30日現在）

城北信用金庫
公式ホームページ

女性が活躍しています！

2025年認定 くるみん 子育てサポートしています

２０２６年１１月作成
城北信用金庫　総合企画部